
世界は僕にやさしくない

カツヒロシ!!

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

世界は僕にやさしくない

【コード】

N0208C

【作者名】

カツヒロシ！！

【あらすじ】

国のために働いたのに、独房にいる僕。

(前書き)

フィクションです。そんな真剣な顔して読まないで　どーぞ

聞き覚えのある歌が聞こえる。

それは、始めはゆっくり流れるようなテンポで進むのに、途中から激しく絶望を叫ぶような歌だった。

僕はゆっくりと立ち上がり、開かない窓を右から左へ引っ張ってみる。

当然、開かないようにできてるから、開くはずがない。

思いきつて、窓を叩いた。ありったけの力で。

ガシャン、と音がして窓は割れた。

割れた窓の向こうには、鉄柵。向こうにはいけない。灰色の廊下。誰もいないのか、物音一つしない。

僕は膝から崩れるしかなかった。

抜け出せない独房。

真っ暗な部屋。

あるものは、唯一持ち込みを認められたCDプレイヤーと、電気と、トイレと、水道。

こんなはずじゃなかった。今頃はきつと、英雄と呼ばれ人々に愛されたはずなのに。そのために頑張ったのに。

僕がここに入れられる4年前。

前々から続いていた隣国との戦争。

それを終わらせるために、僕は一人で訓練してきた。

どこからか僕の話聞いた我が国の首領は、僕を雇いにきた。

重要な荷物を運んでほしい、と。

なんでも、この荷物を運び終えたら、戦争は終わるらしい。

報酬金額が今までにない金額で、僕は喜んでそれを受けた。

今まで、とは僕はこうゆう仕事を請け負って、生活をしていたわけであつて。楽ではなかった。

しかし、これを成功させれば、戦争が終わる。僕が終わらせるつと
いうことは、僕は戦争を終わらせた英雄になるということ。

気分よく街へ帰る。

予定通り、荷物を車で運ぶ。

思ったより小さな荷物。こんなものか？という疑問を抱いて、僕は車を飛ばす。

目的地へ着く。もう国境をこえ、隣国に入っていた。

しばらくまつと、受取人らしい男がやってきた。

そいつは、荷物をあけ、確認をした。

中身は・・・

隣国の、王女。

そこへ、軍人がやってきて、隣にいた男は撃たれて頭が飛び散った。
困まれた。

やられた。

この戦争の発端。

隣国の王が我が国にこういつてきた。

「王女が貴様らにさらわれた！今すぐ返さねば全面戦争を仕掛ける」
というもの。

こちらの首領はそれを否定。やがて戦争が始まった。

そして王女を僕に持たせて、捕まえさせ、返す。
なるほど、これで悪人は僕になった。

やられた。

そしてこんな何もないところで生活をしている。

僕は戦争を終わらせて、金を貰って、英雄と崇められて・・・
幸せに暮らしたかっただけなのに！！

くそ！

くそくそ！！

現実には、僕に厳しかった。

僕は、死刑のない隣国の独房で、死を待つ。
恨みながら。

この世界を。

(後書き)

いかがでしたか？ 雑な文章最後まで読んでいただき、ありがとうございます！
ざいます！ これからはこのワールドシリーズで、暇を捻りつぶして
いただきたいと思います。 よろしくね では、また後ほど！

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0208c/>

世界は僕にやさしくない

2010年10月21日21時54分発行